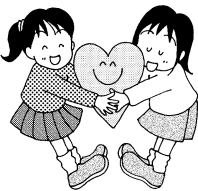




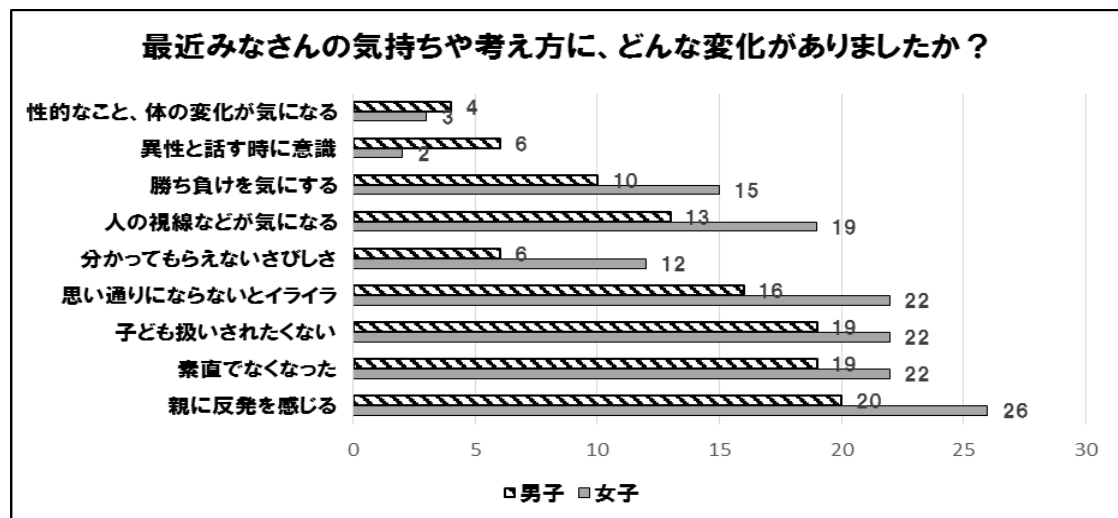
☆☆保健だより☆☆

別府中学校 保健室 H28.2.9 (火)



1年生 性に関する指導

1年1組は1月25日(月)、1年2組は2月1日(月)に性に関する指導を行いました。テーマは「思春期の心と体」です。体の成長(二次性徴)と心の成長(気持ちや考え方の変化)について勉強しました。事前アンケートでは、最近の気持ちや考え方の変化について聞いてみました。



アンケートの結果から、どの生徒も気持ちや考え方の変化があり、気持ちが不安定になったり、イライラしたりしていることがわかりました。小学生の時とは違い、自分で考え、自分で決めなければならぬことが増えた分、迷いや悩みが多くなっている証拠です。みんな、順調に成長しています。授業ではこの後、ある中学生の悩み<勉強・親について><部活について>を読んで、気持ちが不安定になったりイライラした時はどうしたら良いのか考えました。

(生徒の感想)

- ちょっとしたことイライラしたり、不安になったりしたら、冷静に考えて良い解決方法を見つけられるようにしたいです。 <男子>
- 自分が思っていたことは、友達も同じように思っていたんだと知り、安心しました。 <女子>
- どうしたらよいのか、1人で考えるのもいいけれど、みんなで考えるのもいいなと思いました。みんなで考えると、いくつもの解決方法が見つかることがわかりました。 <女子>
- 僕もたまに親に反抗してしまうけれど、親は心配して言ってくれているので、自分でもよく考えようと思います。 <男子>
- このクラスの中に悩んでいる子がいたら、今日のように一緒に解決方法を探したいと思います。 <女子>



2年生 3年生 性教育講演会



2月2日(火)3年生を対象に、2月5日(金)2年生を対象に、性教育講演会を行いました。講師は中島助産院の中島桂子先生です。命の大切さや生きていることの素晴らしさについて、たくさんの写真をもとにお話しいただきました。また、3年生については、性感染症についても学習しました。正しい知識をもって成長し、そして、命を大切にしてほしいと思います。

3年生 演題「大人になっていく君たちへ」・生徒の感想

- 今は思春期で勉強や人間関係等、ストレスが溜まる時がたくさんあるけれど、相談する人がいれば心が安らぐと聞いて安心しました。笑顔を大切に生きていきたいです。 <女子>
- 男と女は、たがいに理解し合い、協力しないといけないと思いました。 <男子>
- 命の大切さについてよくわかりました。親が今まできちんと育ててくれたから、今があるんだなと思いました。 <女子>
- 命を大切にするために、相手の気持ちや先を見通すことのできる大人になりたいと思いました。 <男子>
- 「人は生きるために産まれてくる」という言葉がグッと心に響きました。 <女子>
- 小さい子がいる時、その存在だけで、周りの人々も笑顔になれると知りました。 <女子>



2年生 演題「思春期をむかえたみなさんへ」・生徒の感想

- 私の両親は、私のことを一生懸命産んで、精一杯育ててくれたんだなと思いました。これからはもっと親に感謝して、お礼も照れずに言えるようにしたいです。 <女子>
- 親が笑顔になると赤ちゃんも笑うと聞いて、僕も将来赤ちゃんが産まれたら、笑顔で育てていきたいと思いました。 <男子>
- 赤ちゃんは産まれてくるだけでも大変で、無事産まれたとしても、元気に成長していかない場合もあるということを知りました。そんな中で、今、元気に生きていられる自分がいるということが、どれだけ幸せかわかりました。 <女子>
- 今後も自分の命を大切に生きていきたいです。 <男子>
- 赤ちゃんにコミュニケーションをとってあげないと、生きることをあきらめてしまうと、初めて知りました。 <女子>

